

感染症週報〔市内週報 平成21年第18、19週〕

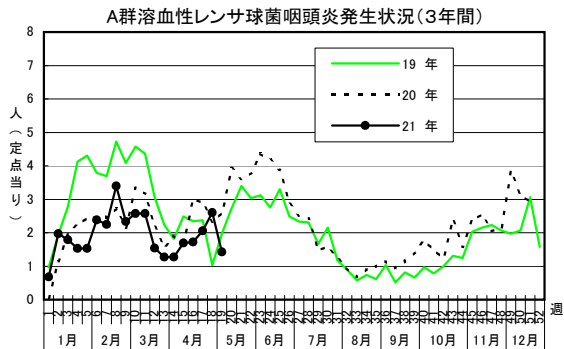
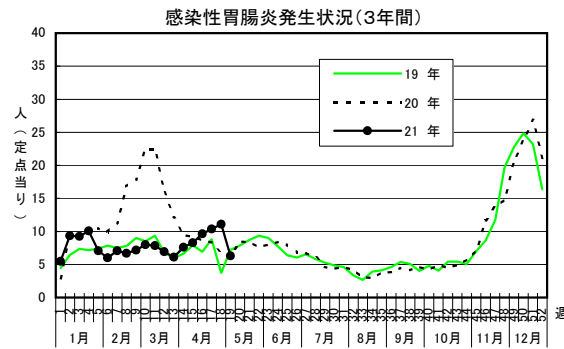
結核・感染症発生動向調査

平成21年5月12日

平成21年第18、19週感染症発生状況【川崎市内】

平成21年4月27日～平成21年5月10日

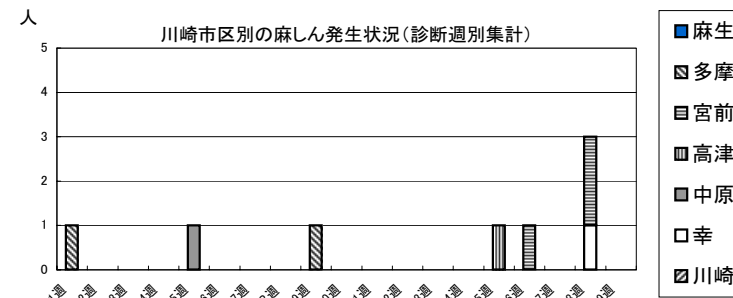
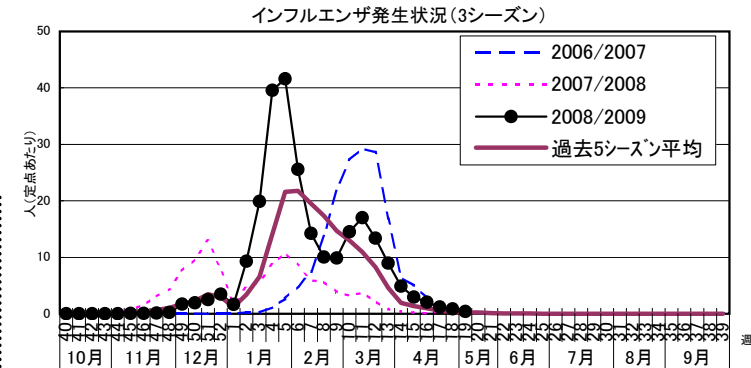
5類感染症(定点把握疾患)	全数把握疾患	届出	累計(平成21年第1週以降)
第18、19週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎、2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、3) 水痘の順となっています。 麻しんの報告が3件ありました。 新型インフルエンザ(疑似症)の届出が1件ありましたが、検査の結果、A香港型と判明したため新型インフルエンザは否定されました。 ----- ≪健康安全室からのお知らせ≫ 川崎市では、新型インフルエンザのための発熱相談センターを設置しております。 ホームページ・テレビ・新聞等での最新情報に注意してください。	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 6件	結核 120件
	3類感染症	なし	細菌性赤痢 2件 腸管出血性大腸菌感染症 2件
	4類感染症	なし	A型肝炎 1件 デング熱 1件 レジオネラ症 1件
	5類感染症	後天性免疫不全症候群 2件 麻しん 3件	アメーバ赤痢 4件 急性脳炎 1件 後天性免疫不全症候群 7件 ジアルジア症 1件 髄膜炎菌性髄膜炎 1件 梅毒 2件、風疹 1件、麻しん 8件



インフルエンザウイルス市内分離状況(累計はH20.10.1以降の累計)

期間	検体搬入数	検査結果				検査中
		陽性			陰性	
		Aノ連型	A香港型	B型		
4/27~5/10	1	0	0	2	0	1
累計	175	90	39	31	14	

インフルエンザ警報の基準:「定点あたり30」以上の都道府県(第18週) なし
 インフルエンザ注意報の基準:「定点あたり10」以上の都道府県(第18週) 秋田県



H21年麻しん年齢群別発生報告数(診断週で集計)

	18週	累計	18週	累計
0歳	1	1	10~14歳	0
1歳	0	1	15~19歳	1
2歳	0	1(1)	20~24歳	0
3歳	0	0	25~29歳	0
4歳	0	0	30~39歳	0
5歳	0	0	40~49歳	0
6~7歳	0	0	50歳以上	1
8~9歳	0	1(1)		1

()内の数字は予防接種歴有の人数

※第19週の麻しんの報告はありませんでした。

※毎週感染症情報に掲載しているIDWRの「注目すべき感染症」は掲載記事がないためお休みします。

